

令和6年9月吉日

県下ラグビースクール代表者 様
同 指導者 様

宮崎県ラグビーフットボール協会
普及育成委員会委員長 甲斐 俊大
同ミニ部門長 中瀬 修

令和6年度 宮崎県ミニ・タグラグビー秋季大会における
案内及び諸連絡、注意点について

時下 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から小学生のラグビーの普及育成にご尽力をいただき感謝申し上げます。

さて、令和5年度宮崎県ミニ・タグラグビー秋季大会につきましては、大会要綱並びに組み合わせ表をすでに配布しておりますが、改めて案内並びに諸連絡、注意点を共有させていただきます。各スクール番所繰り合わせの上、ご査収いただきますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 令和6年9月8日(日) 開 会 式 9時30分(代表者会議9時～)
試合開始 10時00分
閉 会 式 15時00分(予定)

2 会 場 日南市総合運動公園防災公園多目的グラウンド、飢肥杉ドーム
※雷雨の場合は延期(別途調整)

3 諸連絡 (1) 優勝旗について

前回の県秋季大会の優勝チームは、大会当日持参のこと。

(2) 選手宣誓について

宮崎ラグビースクール5.6年Aチーム主将

(3) タッチジャッジについて

各スクール帯同コーチから1名。タッチジャッジは、あくまでも試合を公平に見守り、口頭での指示やレフリングは行わない事。

レフリーからのリクエストの際は、見解を示す必要がある。

タッチフラッグは、各スクール持参すること。

(4) 帯同コーチについて

今大会は、1チームにつき、5名迄のコーチをベンチに許可する。

5名の帯同コーチの条件を以下に記す。

- ・監督又はヘッドコーチ3名未満
 - ※JRFU公認スタートコーチ資格保有者
- ・セーフティアシスタント（資格保有者）1名
- ・タッチジャッジ1名

【帯同コーチへの注意事項】

- ・コーチ資格を保有していない者は、JRFU公認スタートコーチ資格等を受講することを推奨する。受講方法は、JRFUコーチネットにてオンライン受講で取得可能である（有償）。

今回、未資格者が受講し、全ての条件を満たしても、認定番号取得まで約3か月必要となる。今後、九州ラグビー協会主催の大会等では、資格未保有者のグラウンドレベルでの帯同コーチとしての入場が認可されない可能性が示唆されている。

- ・試合時のグラウンド内では、タッチジャッジ、SA以外は指定されたベンチ外に出ることができない。ただし、アクシデント等により、レフリーの指示や許可がある場合は別とする。

- ・帯同コーチは、声に出して高圧的な指示や戦術的指示等を行ってはならない。もちろん、レフリーや子ども達への批判、罵声は厳禁であり、あくまでも子ども達を主体とし、リーダーを中心に自主性を尊重した方向性を遵守し、試合を見守ることとする。ベンチに控えている子ども達を介しての行き過ぎた指示も禁ずる。

- ・各チーム首掛け式の「ID」を用意し、グラウンド内では装着する事。

IDには、以下のことを記載する事。

- ・スクール名
- ・氏名
- ・新スタートコーチ他資格認定番号

※なお、首掛け式ホルダーは、各スクールにて準備をお願いします。



- ・ S Aは、専用ビブスを着衣し対等な立場で対応する事。
- ・ 帯同コーチは、ベンチ内での写真撮影、動画撮影等は一切禁ずる。
- ・ ウォーターブレイク時、または、その他の場面で選手に給水を行う場合は、速やかな給水作業を行い、戦術的指示は厳禁とする。

試合中に上記の内容を逸脱する行為が認められた場合、普及育成委員会ミニ部門として、スクール代表者と帯同コーチへ厳重注意及び上位大会への推薦をはく奪する。

(4) MRR 受講者の帯同コーチの件について

MRR 認定講習会受講者は帯同を認めず講習会に専念する事。

(U-12 交流試合 6 試合以外の時間は帯同可能とする)

(5) その他

本大会を実施するにあたり、常に子ども達が、安心・安全な環境で楽しめるラグビーを行ってもらうための一手段として、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

連絡先

宮崎県ラグビーフットボール協会

普及育成委員会 ミニ部門長 中瀬 修

連絡先 090-2083-9811

Mail studioline1017@gmail.com